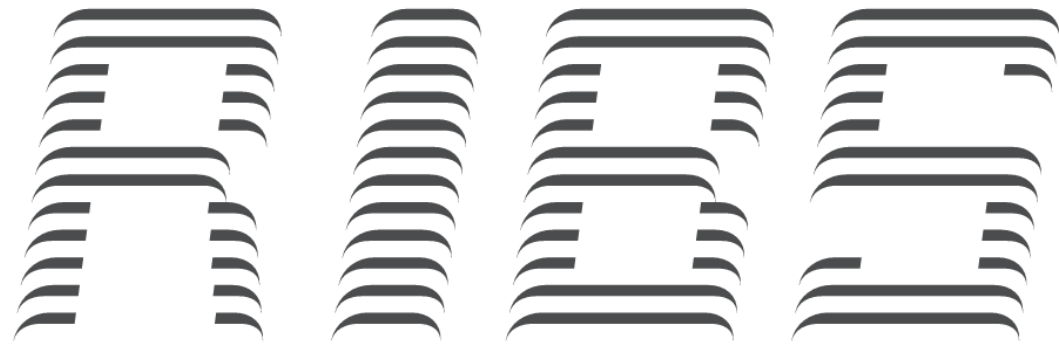


弓部大動脈瘤向け革新的ステントグラフトシステムの開発（RIBS株式会社）



○事業概要

『弓部大動脈瘤の革新的治療法であるRIBS手技の世界的普及』をミッションとし、同手技専用のステントグラフトシステムの製品化を目指す。

○事業内容

弊社の究極的な目的は、弓部大動脈瘤に対する革新的なステントグラフト内挿術であるRIBS手技の専用デバイスを開発、事業化し、既存治療では困難であった多様な解剖への低侵襲な根治治療を実現することである。特にSTSフェーズでは試作品の改良開発を実施し、システムレベルの製品設計への移行の目途をつけることを目指す。

所在地	創設年	創設者名
東京都中央区	2025年	大木 隆生

事業領域・分野	事業年度	交付決定額	海外技術実証
ヘルスケア	STS 2025～2027年度	499百万円	アメリカ

パートナーVC	直近の資金調達ラウンド	企業価値
Diamond Medino Capital株式会社	非公開	非公開

○海外技術実証

- ・海外を含めたサプライチェーンの構築を予定

STSフェーズにおいては、本助成事業制度上の海外技術実証（研究開発含む）を実施しないが、将来の国際展開に備え、グローバルの規制に対応できる規制基準を満たす海外施設において非臨床試験を実施する予定である。

会社連絡先：

tel：03-6262-3222